

## I. 予備調査について

### I-1. 事業管理者のプロフィール

団体名 (代表者名)	群馬県板金工業組合		
所在地	群馬県前橋市山王町 2-40-11		
電話番号	027-266-0263	E-mail	
FAX番号	027-267-0318	URL	<a href="http://www.gunma-bankin.or.jp">http://www.gunma-bankin.or.jp</a>
設立年月日	昭和 38 年 11 月 11 日	担当者名	

### I-2. 申請時の事業概要

板金・瓦・鉄筋などの職種を対象に、多業種が合同で行う基礎訓練と専門業種のみで行う実地訓練のための訓練施設を設置の支援をし、運営するための予備調査を行う。

#### 1. 市場調査

安定した収益の確保と周辺地域を含めた全国展開に向けた市場調査を行う。

板金、瓦、鉄筋などの専門工事業者の新規雇用状況と入職の際の教育訓練の実施状況を調査し、訓練校への預け入れの可能性を探る。また、具体的なカリキュラム、費用等を示し、どのような訓練校なら活用したいと思うかなどニーズ調査を実施する。板金に関しては新潟・栃木など近隣県からの受入も考え、調査を行う。

#### 2. 事業計画の策定

市場調査の結果を踏まえ、年間受入人数の需要予測を行い、中期的な事業計画を策定する。また、全国展開等今後の事業拡大のための課題を洗い出す。

## II. 調査結果

### II-1. 実施した調査内容

※調査を行った事項について、具体的に記入してください。

専門工事業者の中で法人化をしている従業員 5 名以上の企業を中心に、アンケート調査を行った。

重点エリア： 関東甲信越エリアの専門工事業者

その他： 上記以外、全国エリアの専門工事業社

調査内容： 雇用の状況、退社理由、教育の実施状況、待遇改善について、教育体制で臨むことなど

有効回答数： 82 社

#### ■求人について

- ・人の募集は行っているが応募がないという企業が 63%

- ・また、人は足りないが応募しても来ないので求人活動を積極的に行っていないという回答が 25%

#### ■教育訓練について

- ・現場に出す前に初期教育を行っている企業は 2 割
- ・初期教育の日数も 2 日ほどで、ほぼ現場で教える仕組みになっている

#### ■自由意見

- ・毎年 1～2 名ではあるが新卒者を採用できているので、定着及び早期戦力化のために体系的な教育・訓練システムの構築が急務である。
- ・雇用については受け入れ体制が整ってさえすれば問題ないが、育成は簡単な事では無い。時間はあっても育成の場が無いことも問題。

実践的な訓練施設への興味は 82%の方が「大変興味がある」「資料がほしい」との回答であった。この訓練校の設置について、事業性がある事を判断し、事業計画に反映させた。

## Ⅱ-2. 地域教育訓練ネットワーク構築について

※団体等と連携し、教育訓練組織のネットワーク連携の可能性について記入してください。

今回の訓練校設置に向けて、群馬県内の専門工事業団体が集まりミーティングを行った。その中で、板金・瓦・鉄筋・型枠・左官・大工の各業種から集まり、一般社団法人利根沼田テクノアカデミーを設立した。これらの連携によりこの訓練校の運営を支援し、組合員企業の人材育成を行う体制を作る。また、工業高校との連携も 2 校ほど候補が挙がっている。そして、群馬県沼田市との連携も廃校の活用などの面で協力いただけることになった。

若年者の雇用方法・実践的な訓練の体系化・学校との連携による就職支援などを行っていく為のネットワーク連携を行っていく。

## Ⅱ-3. 教育訓練体系の内容について

※教育訓練施設の確保やカリキュラム・教材・講師等について調査内容を記入してください。

組合員企業の新規採用者や中途採用者の人材育成を利根沼田テクノアカデミーと協力して行う。板金部門の教育カリキュラムの作成支援、訓練用架台の設置支援、講師の派遣などを行い、実践的な運営が出来る様に協力する。

この訓練施設に全国の板金工業組合への広報活動を行い、訓練生を集め、安定した訓練生の募集を支援する。

## Ⅱ－４．その他周辺事業について

※その他広報活動などはここに記入してください。

板金組合の全国団体である全日本板金工業組合連合会への広報活動支援をいただき、広いエリアから今回の取組の情報発信を行っていただいた。

## Ⅱ－５．実施事業への移行について

※実施事業に移行できるかどうか。誰とどのようなことをしたいか等大まかな予定を記入してください。

予備調査の結果、実施事業への移行は可能であると思われる。詳細は以下の通り。

今後の展開として、下記の事を実行する。

- ・一般社団法人利根沼田テクノアカデミーとの連携により、組合員の若年社員の人材育成を行う。
- ・28年4月に訓練校を開校し、全国の組合から訓練生を募集する。
- ・板金部門のカリキュラムの作成を行い、座学部分はビデオ撮影を行い、全国で活用できるようにする。
- ・地域連携を行い、沼田市、訓練校、学校（工業高校など）、建設業者、専門工事業団体、専門工事業者などが新たな取り組みを具現化する取組を行える体制を構築する。
- ・また、専門工事業へ入職する若年者を増やすため、組合員企業の継続した求職支援活動を行う。
- ・出前講座など、組合員企業へ若手人材が入職するきっかけをつくる。

以 上